

淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川 の河川整備の事業評価について

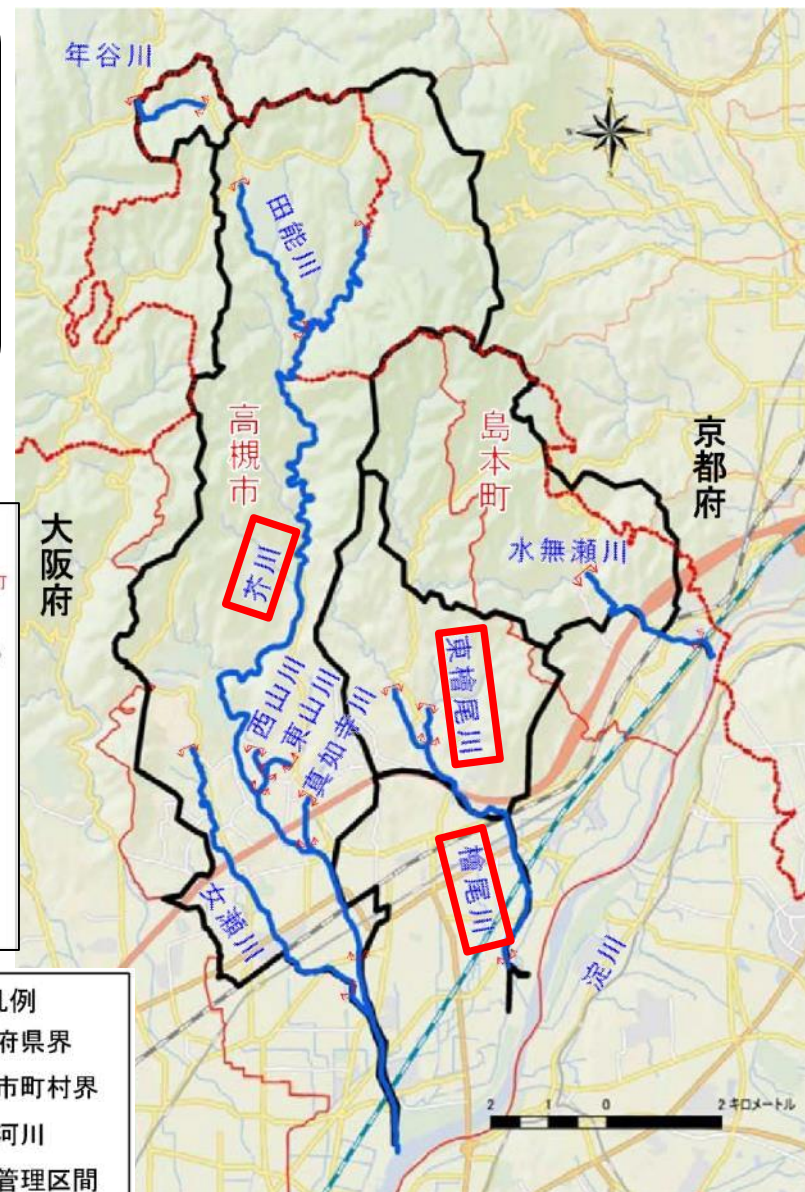
淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川
の河川整備の事業評価に対する
主な意見と回答について（府民意見募集結果）

1. 事業概要

流域の概要

- 流域面積: 81.75 km²
- 流域市: 3市2町(高槻市、島本町、京都府京都市、長岡京市、大山崎町)
- 指定区間延長: 44.0 km
- 淀川右岸ブロックは、芥川、檜尾川、水無瀬川および年谷川流域で構成されている。
- 流域には名神高速道路や国道171号、JR東海道本線、阪急京都線などの重要な道路や鉄道が位置し、周辺地域における交通の要所となっている。

河川名	指定区間延長(km)	流域面積(km ²)
芥川流域	31.6	50.14
芥川	19.3	36.26
女瀬川	6.0	4.44
真如寺川	1.0	2.08
西山川流域	1.6	2.16
西山川	0.9	1.02
東山川	0.7	1.14
田能川	3.7	5.20
檜尾川流域	7.0	11.56
檜尾川	6.2	7.76
東檜尾川	0.8	3.80
水無瀬川	4.0	17.45
年谷川	1.4	2.60
合計	44.0	81.75

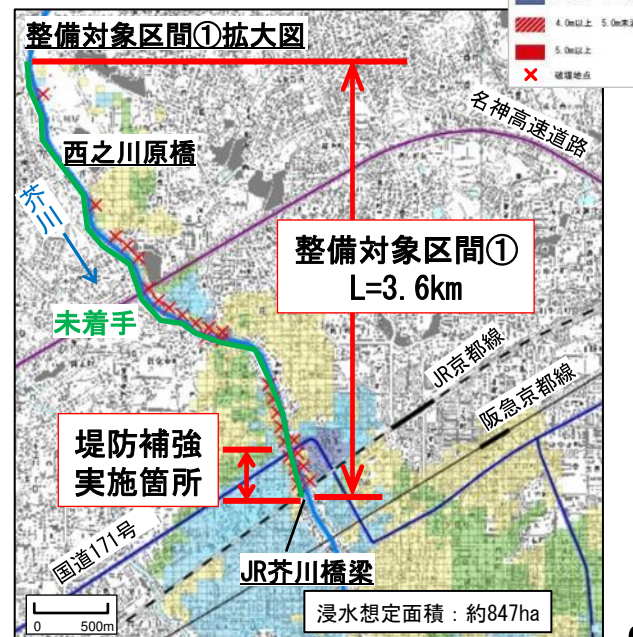
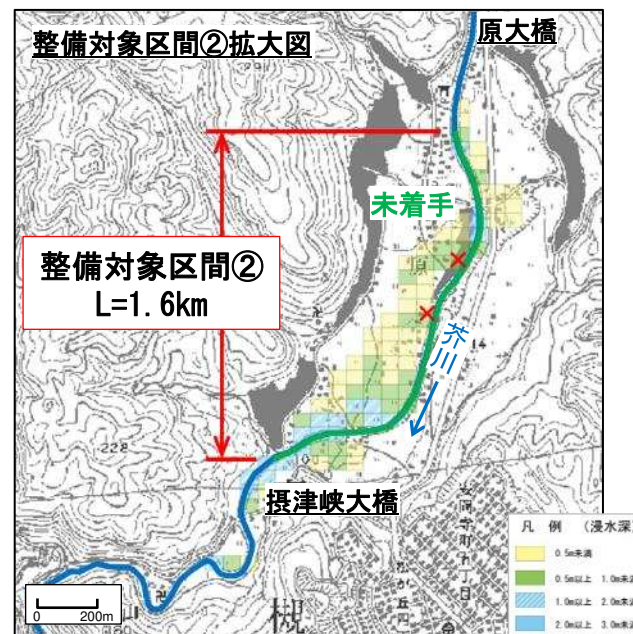
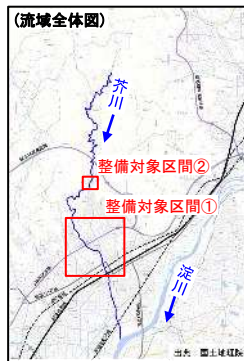


1. 事業概要【芥川】

事業内容

- ▶ 時間雨量80ミリ程度の降雨(100年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを目標として河川整備を行います。
- ▶ 局所的な浸水軽減対策を含め、河道拡幅、河床掘削、築堤により流下能力を確保します。

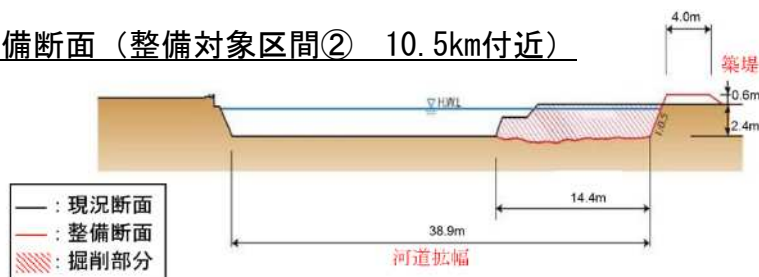
整備対象区間	整備延長
①JR芥川橋梁下流～西之川原橋上流 (3.5km～7.1km)	約 3.6km
②摂津峡橋大橋上流～原大橋下流 (10.0km～11.6km)	約 1.6km



整備断面 (整備対象区間① 3.7km付近)



整備断面 (整備対象区間② 10.5km付近)

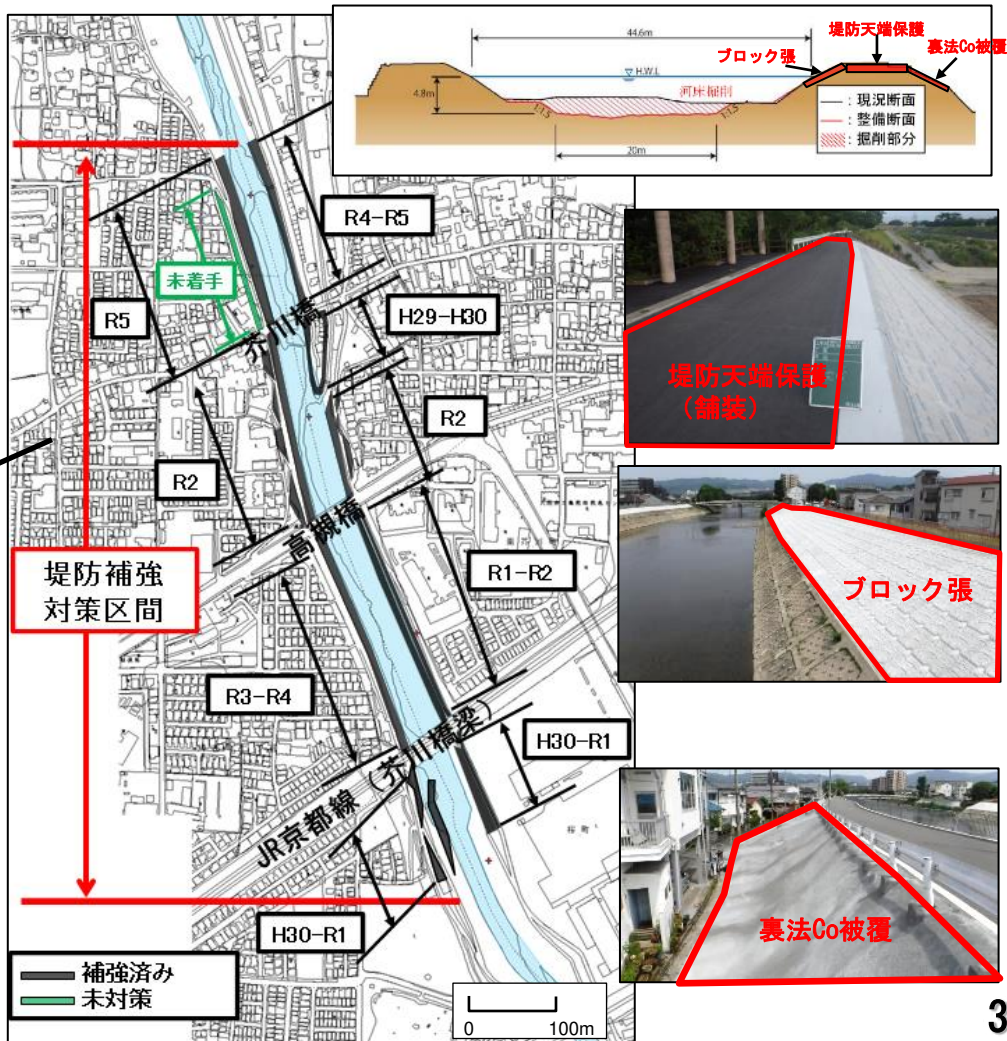
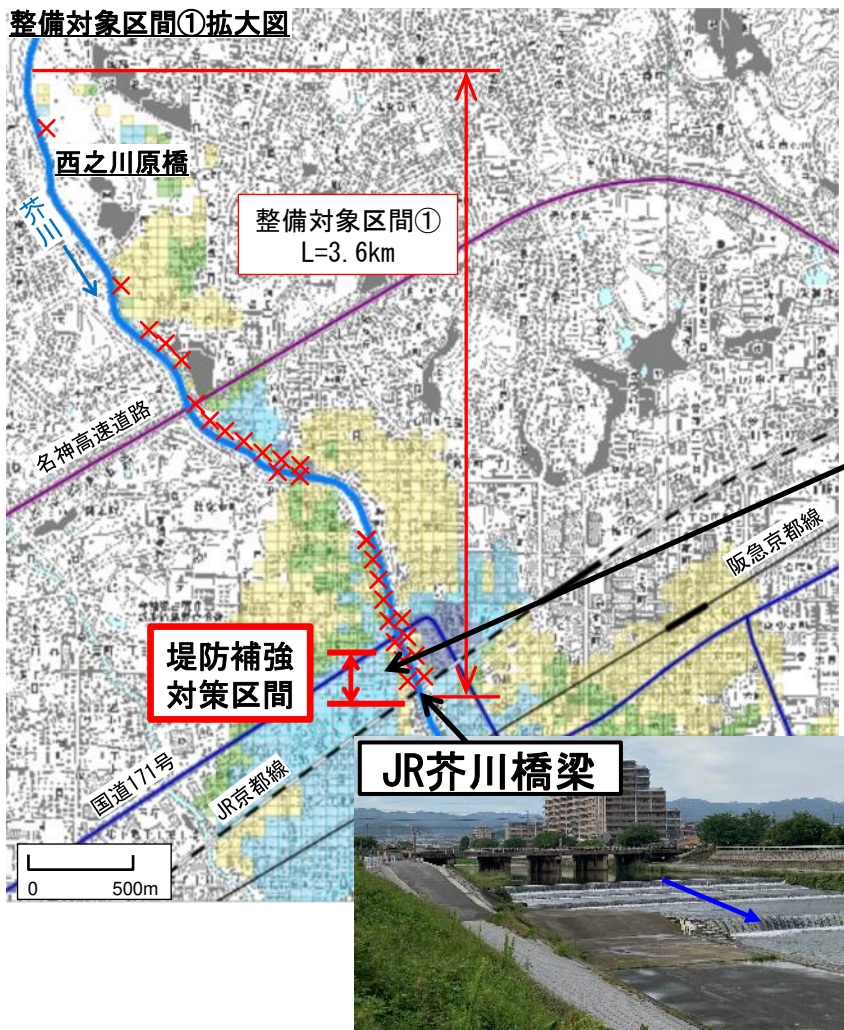


1. 事業概要【芥川】

R1年度からR5年度末までの工事实施状況

- 整備対象区間①の改修にあたり、最下流部にあるJR京都線の芥川橋梁の架替が必要
- 高槻市では、JR京都線の鉄道高架化を検討中であり、現在、市・府・JR西日本にて、鉄道高架化と併せた芥川橋梁の架替等について協議・調整中
- R1～R5年度末までは、JR京都線(芥川橋梁)下流～芥川橋上流区間において、堤防補強工事を実施

整備対象区間①拡大図



1. 事業概要【檜尾川】

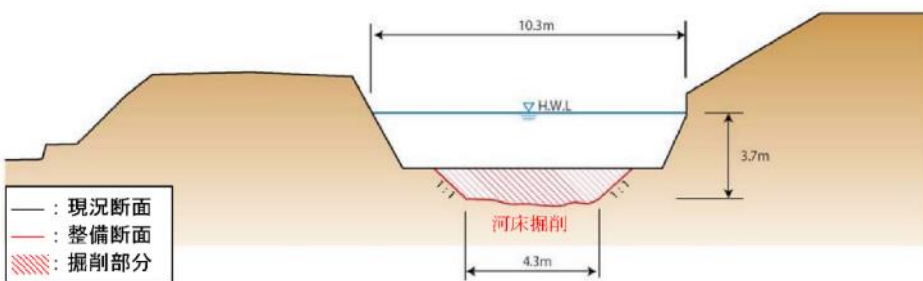
事業内容

- ▶ 時間雨量80ミリ程度の降雨(100年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを目標として河川整備を行います。
- ▶ 局所的な浸水軽減対策を含め、河床掘削により流下能力を確保します。

整備対象区間	整備延長
① 磐手橋上流～弥生橋上流 (4.5km～5.65km)	約1.15km



整備断面 (整備対象区間 5.6km付近)



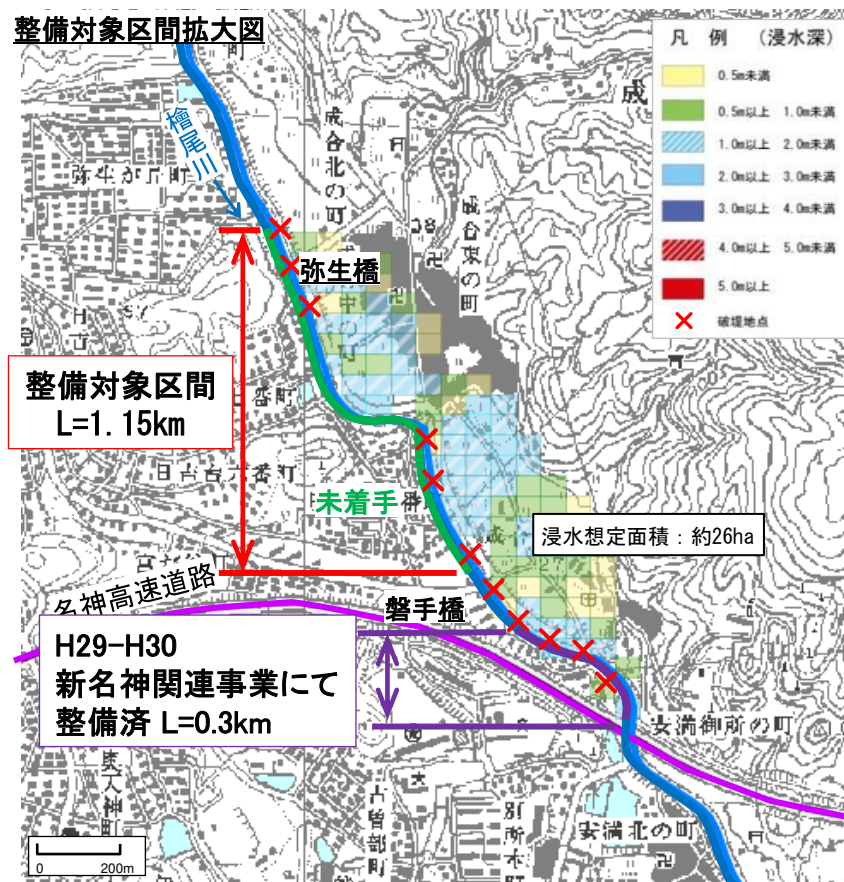
整備対象区間 (未着手)



新名神関連事業による整備箇所



整備対象区間拡大図

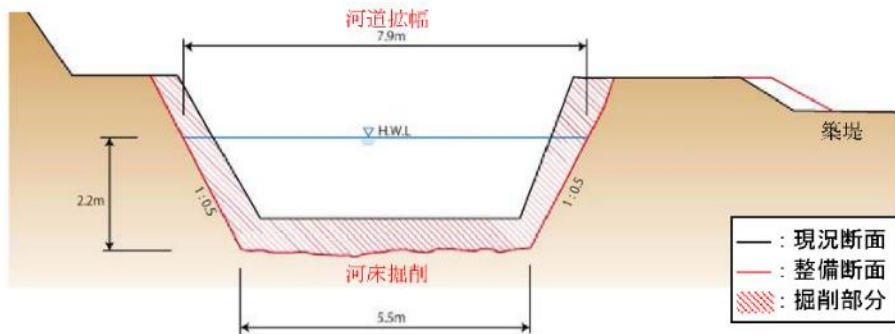


1. 事業概要【東檜尾川】

事業内容

- ▶ 時間雨量65ミリ程度の降雨(30年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを目標として河川整備を行います。
- ▶ 局所的な浸水軽減対策を含め、河道拡幅、河床掘削、築堤により流下能力を確保します。

整備断面 (整備対象区間 0.5km付近)



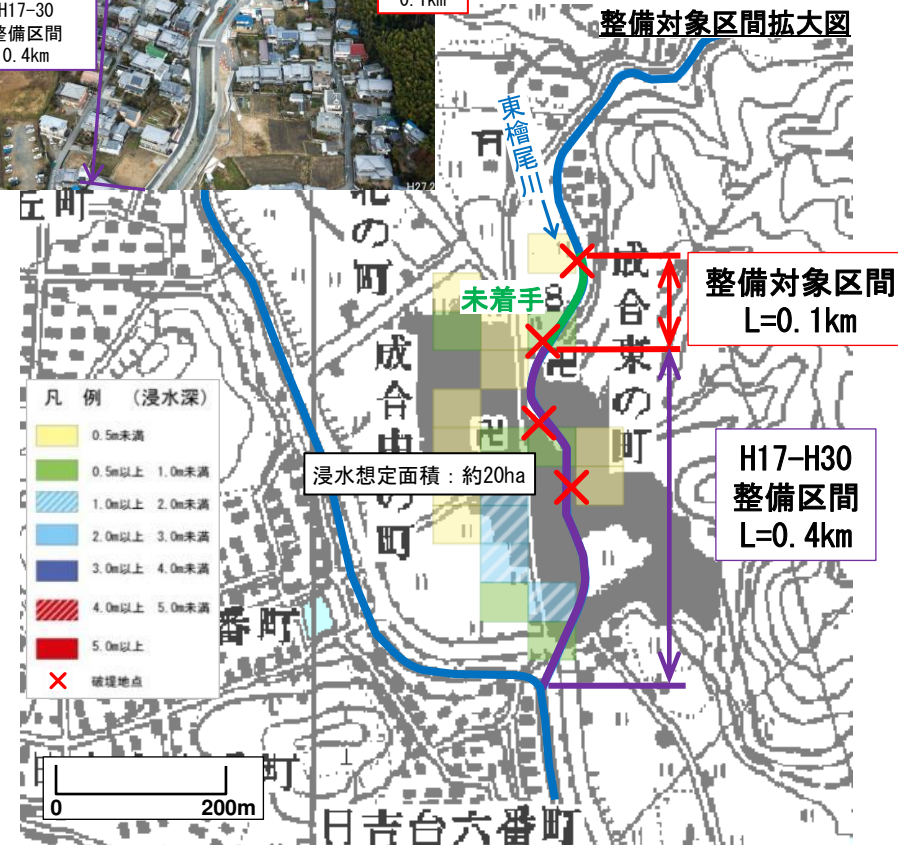
整備済区間



未着赛区間



整備対象区間	整備延長
①無名橋上流～無名橋下流 (0.45km～0.55km)	約0.1km



R1年度からR5年度末までの工事实施状況

- ▶ 整備対象区間0.1kmの河川改修に必要な用地の取得や補償に関して、地権者との協議を継続。
- ▶ R5年度に用地取得が完了。R6年度より工事着手予定。

2. 図書の縦覧

➤ 意見募集期間: 令和6年9月17日(火)から令和6年10月16日(水)まで

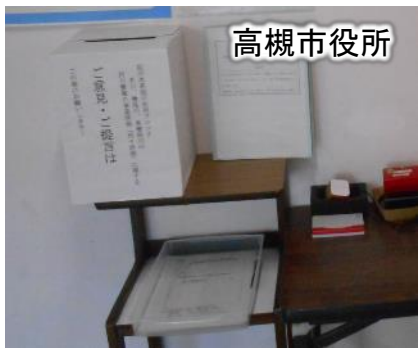
縦覧図書

- 第2回 河川整備審議会資料(R6.8.26)
- ・河川整備の再々評価調書
- ・淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について

縦覧場所

- 以下の5箇所
- ・大阪府府政情報センター(大阪府庁本館1階)
- ・大阪府都市整備部河川室(大阪府庁別館4階)
- ・大阪府茨木土木事務所
- ・高槻市役所 都市創造部 下水河川企画課
- ・島本町役場 都市創造部 都市整備課

高槻市役所



島本町役所



2. 図書の縦覧

- 府民の皆様から幅広くご意見を募集するため、ホームページに縦覧図書を掲載し、意見募集を実施。
- 大阪府公式 X(旧Twitter) から、意見募集の案内を広報。

大阪府(河川室)

淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価に対する府民意見募集について

大阪府では、建設費の効率性及び実施段階の透明性の向上を図ることを目的として、建設事業の進捗や信頼の可否を判断する建設事業評価を実施しています。このうち、河川事業・ダム事業において一定の費用を過剰に支出し、再評価が必要と認められる「大幅な再評価を要する」事業を特定し、その費用を削減して対応方針を決定します。再評価においては、が明瞭の一層の向上のため、このたび、淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について、府民の皆様のご意見を募集します。なお、ご意見については、上記の順に従い随時にお知らせします。

・ 対象事業名

淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備について

1. 募集対象項目

淀川水系淀川右岸ブロックの河川整備の事業評価について

- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック芥川の河川整備の再評価調査（ワード：37KB）
- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック芥川の河川整備の再評価調査（PDF：316KB）
- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック檜尾川の河川整備の再評価調査（ワード：31KB）
- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック檜尾川の河川整備の再評価調査（PDF：200KB）
- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック東檜尾川の河川整備の再評価調査（ワード：33KB）
- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック東檜尾川の河川整備の再評価調査（PDF：303KB）
- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について（PDF：11,328KB）
- ・ 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について（PDF：1,228KB）

2. 募集期間

令和6年9月17日（火曜日）9時00分から令和6年10月16日（水曜日）24時00分（※郵送の場合は別途要）

高槻市

淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価（再々評価）に対する府民意見の募集について

ページID：134490 更新日：2024年9月17日更新

大阪府では、淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価（再々評価）について、府民の皆様のご意見を募集しています。

詳細の内容については、府のホームページでご覧いただけます。

募集期間

令和6年9月17日（火曜日）9時00分から令和6年10月16日（水曜日）24時00分（※郵送の場合は別途要）

[府民意見の募集について](#)（または府のホームページ）<外部リンク>

大阪府公式 X(旧Twitter)



・閲覧数：3,935

意見募集ページのリンクを掲載

島本町

淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価（再々評価）に対する府民意見の募集

ページID：026343
更新日：2024年9月17日更新
最新ニュース更新

淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価（再々評価）に対する府民意見の募集について

この際、大阪府では淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備について、事業評価（再々評価）を行うことは、広く府民が情報提供することにより、意見を募集するものとしており、資料の転載を行ってあります。
本ページにおいて、大阪府公式ホームページとリンクしてありますので、閲覧していただき、喜んでいただければ幸いです。

3. 意見募集結果

意見募集結果

いただいたご意見の総数は、2通
大阪府の河川整備事業にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

項目	件数
1. 治水対策に関するもの	2件
2. 河川環境に関するもの	1件
3. その他	1件
【合計】	4件

※意見書に複数意見が書かれたものについては、それぞれ1件として算定

4. 意見に対する回答

1. 治水対策に関するもの

ご意見(2件)	芥川	① 未改修区間の河川整備の必要性は明らかであります。特にJR橋梁部については、余裕高が不足するなどの河川構造上の課題や、増水時に芥川河川防災ステーションへのアクセス道が冠水する課題も依然抱えております。洪水被害から人命を守り、災害時に河川防災ステーションの機能が十分発揮できるよう、令和30年度の完成に向け、早期着手をお願いいたします。
		② JR横断箇所付近はパラペットの嵩上や、堤防強化が行われ治水安全度が向上したと思います。しかし、河床切り下げなどの抜本的な整備が課題として残されたままなので、よろしく対応をお願いします。

意見①、②

- 芥川では、時間雨量80ミリ程度の降雨(100年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川整備を実施しています。
- JR橋梁部の抜本的対策としては、JR橋梁の改築が必要となることから、現在、改築方法等について鉄道事業者など関係機関と協議・調整を進めています。また、河川防災ステーションのアクセス道となる芥川右岸河川管理用通路(市道)のJR橋梁下をくぐる箇所については、JR橋梁の改築にあわせた改良を検討します。
- 鉄道橋架替には時間を要するため、洪水時にJR橋梁によるせき上げで水位上昇の影響を受ける区間において、堤防天端までのブロック張などの堤防補強工事も進めており、令和7年度に完了予定です。
- 引き続き、令和30年度の完成に向け、事業の進捗に努めます。
- また、整備途上に現況河川の流下能力を上回る降雨や、事業完了後であっても計画を超える規模の降雨により浸水被害が発生する可能性があることから、住民の方々が自ら適切な避難行動を行えるようソフト対策も進めています。
- ソフト対策としては、現況及び河川整備後の氾濫や浸水の可能性を示した「大阪府洪水リスク表示図」の公表や洪水ハザードマップなどの周知、啓発への取組み、河川水位等の河川情報の提供を行っています。また、避難情報・気象情報・防災マップ等の防災情報を確認できる「大阪防災アプリ」では、市町村が発令中の避難情報や避難所の開設状況などもご確認いただけます。府民のみなさまには、これらの情報を活用し、自らの命を守るための迅速かつ安全な避難行動をとっていただくようお願いいたします。

(参考)

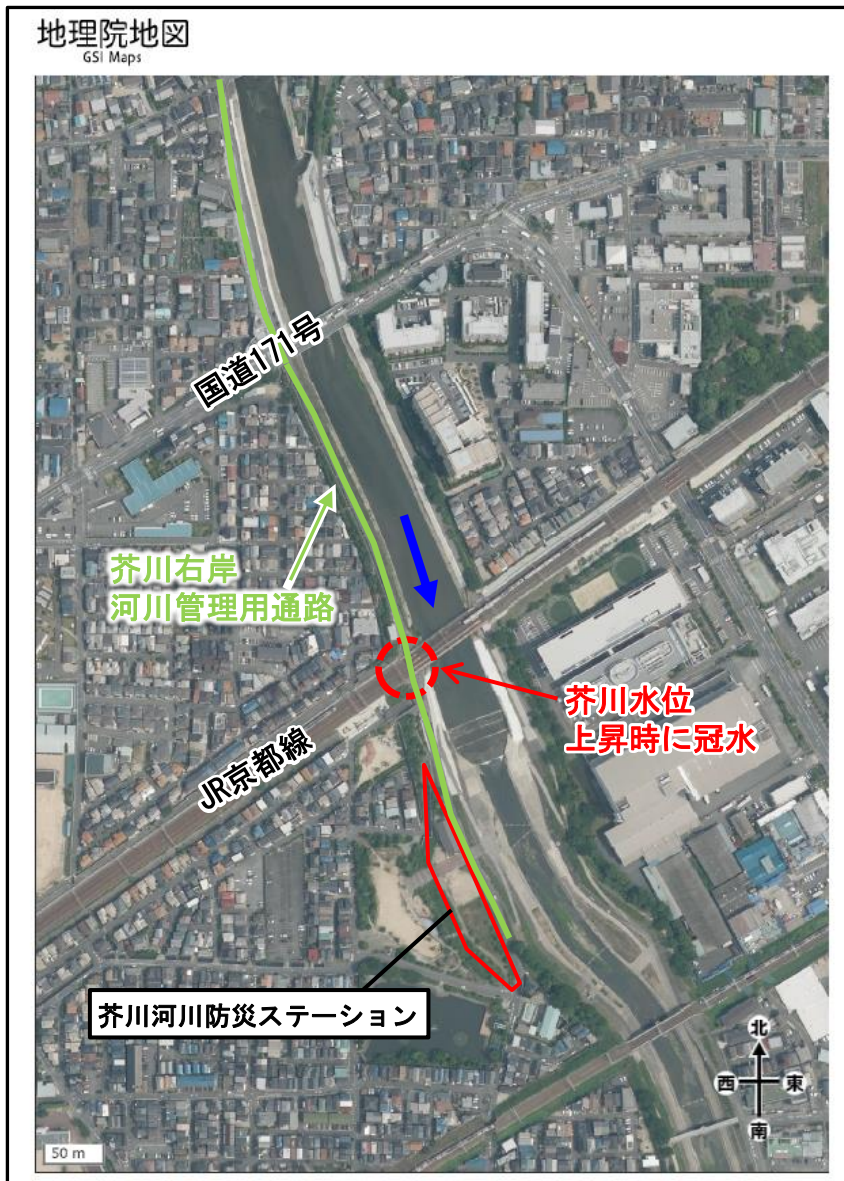
日頃から知ってほしい情報		災害時に見てほしい情報	
サイト・アプリ名	確認できる情報	サイト・アプリ名	確認できる情報
・大阪府洪水リスク表示図 https://www.river.pref.osaka.jp/	大阪府管理河川における様々な降雨により想定される氾濫や浸水のリスク	・大阪府河川防災情報 https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html	大阪府域全体の雨量、水位、潮位、河川カメラ等のリアルタイム情報
・ハザードマップポータルサイト https://disaportal.gsi.go.jp/	全国のハザードマップ	・大阪防災アプリ https://www.pref.osaka.lg.jp/o020090/shobobosai/odp-app/index.html	気象情報、市町村が発令中の避難情報や避難所の開設状況、河川カメラ、防災マップ等

いただいたご意見に対する回答(案)

4. 意見に対する回答

1. 治水対策に関するもの

芥川河川防災ステーションへのアクセス道(芥川右岸河川管理用通路(市道)道路)



4. 意見に対する回答

1. 治水対策に関するもの

いただいたご意見に対する回答(案)

意見①、②(参考)

➤ 大阪府洪水リスク表示図

大阪府 洪水リスク表示図

洪水リスク表示図とは

洪水リスクの表示

茨城市	加賀市	萩原市	高槻市	堺市
葛城市	狹野市	高木町	豊能町	龍野町

高槻市

大阪府 洪水リスク表示図

○10年に一度の降雨
○30年に一度の降雨
●100年に一度の降雨
○想定最大規模の降雨(1,000年に一度以下の降雨)

現状河川改修後
●現在の洪水リスク
○河川改修後の洪水リスク

地図表示情報
●背景に淡色地図を表示
○背景に航空写真を表示

行政界
 府管理河川
 主要道路及び鉄道(駅)
 市役所等

破堤地点
 浸水地点
 水位、雨量、ライブカメラ映像
 解析結果 (50mメッシュ)
●危険度 | ○浸水深

凡例

河川一覧

すべての河川 表示

芥川 表示 1/1000確率降雨

真如寺川 表示 1/1000確率降雨

以下の国土交通省の国土数値情報を利用しています。
行政区域/河川/鉄道/公共施設
一部の河川の洪水リスク表示図は他河川の洪水リスクを重ね合わせて表示しております。
詳しくは、こちらから参照ください。

芥川・檜尾川・東檜尾川の氾濫や浸水によって生じる地先の危険度を確認することができます。

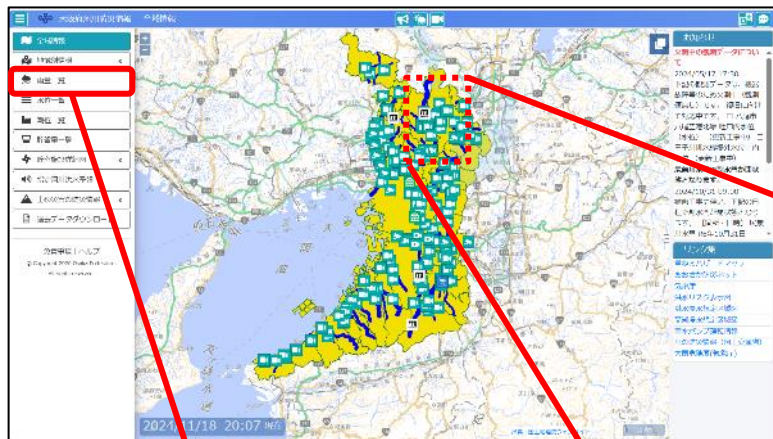
4. 意見に対する回答

1. 治水対策に関するもの

意見①、②(参考)

➤ 大阪府河川防災情報

いただいたご意見に対する回答(案)



雨量情報

河川名称 観測所名称	淀川 淀川 観測所名称		百瀬 淀川 観測所名称		水野川 淀川 観測所名称		大和 淀川 観測所名称		淀川 淀川 観測所名称		観測 時刻	単位 (mm)
	210mm	10分間 雨量	210mm	10分間 雨量	10分間 雨量	10分間 雨量	210mm	10分間 雨量	210mm	10分間 雨量		
11/26 19:00	0	35	1	35	0	28	1	30	1	28	20	300
11/26 18:50	0	35	1	31	0	28	0	10	0	28	20	200
11/26 18:40	2	34	2	30	2	27	2	10	2	19	15	150
11/26 18:30	1	32	1	28	1	25	1	17	1	17	10	100
11/26 18:20	2	31	2	27	2	25	2	16	2	16	5	50
11/26 18:10	1	28	1	24	0	21	1	14	1	14	5	50
11/26 18:00	5	27	1	23	5	21	1	13	1	13	5	50
11/26 17:50	1	25	2	22	1	19	1	11	1	11	5	50
11/26 17:40	2	24	1	20	2	18	1	10	1	10	5	50
11/26 17:30	2	22	2	19	1	16	1	10	1	10	5	50
11/26 17:20	2	20	1	17	2	15	1	9	2	9	5	50
11/26 17:10	1	18	1	16	2	13	1	9	1	9	5	50
11/26 17:00	2	17	2	15	1	12	1	7	2	7	5	50
11/26 16:50	1	15	1	13	1	11	1	6	1	6	5	50
11/26 16:40	1	14	1	12	1	10	0	5	1	5	5	50
11/26 16:30	2	13	1	11	2	9	1	5	1	5	5	50
11/26 16:20	2	11	1	9	2	7	1	4	1	4	5	50

大阪府域全体の雨量、水位、潮位等の情報がリアルタイムで確認可能となっています。

4. 意見に対する回答

1. 治水対策に関するもの

意見①、②(参考)

➤ 大阪防災アプリ

本アプリをダウンロードいただき、迅速な避難行動等へご活用ください。

ダウンロードはこちら



いただいたご意見に対する回答(案)



市町村が発表する避難情報や避難所開設情報などの配信、河川の状態を確認できる河川カメラ、浸水想定区域や避難所の位置などを確認できる防災マップ等の機能を備えた多言語(英語・中国語・韓国語)対応のアプリケーションです。

4. 意見に対する回答

2. 河川環境に関するもの

いただいたご意見(1件)

芥川

- ③芥川の魚道を整備していただきありがとうございます。2019年に淀川合流点～摂津峡付近までの10カ所の魚道が完成し、大阪湾～淀川を通過して多くのアユが遡上してきました。摂津峡付近まで大きく生息域を広げていて、今年も川の中を覗くと大きく育ったアユの姿を見ることができます。
- ・重要種として、魚類ではタモロコ、オオシマドジョウ、ミナミメダカを挙げられていますが、芥川で普通に見られるムギツク(大阪府レッドリスト2014:絶滅危惧Ⅱ類)を付け加えてはいかがでしょうか。
 - ・タモロコは、最下流に位置する芥川大堰の魚道が完成する2011年以前は、芥川大堰下流でまれに見られましたが、魚道ができるのに合わせて上流に生息分布を広げていき、今では摂津峡下流ではどこでも見られます。魚道の効果が分かりやすい事例ですね。
 - ・カジカ(中卵型もしくは大卵型と考えられます)も魚道の整備によって分布が広がっている魚類です。
 - ・参考までに、今年の芥川大堰の魚道遡上調査(5月2日～8月23日で33回実施)では、15種495尾の遡上を確認できています。コクチバスの遡上も確認していますので、注意を要します。

いただいたご意見に対する回答(案)

意見③




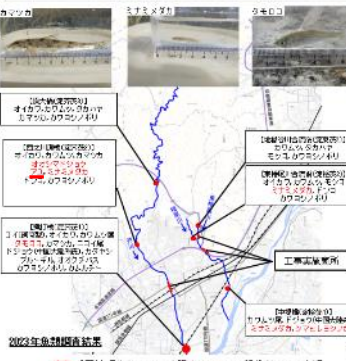
- 芥川では、「芥川かわまちづくり」計画に基づき遊歩道整備や親水護岸、魚道等の水辺空間の整備を行っています。魚道については、設計・施工・維持管理のそれぞれの面で、市、地域住民、NPO法人等と協働して整備・管理を進めており、アユやムギツクなど様々な種類の魚が遡上していることを確認しています。引き続き、地域と協働して、これらの河川環境が保全されるよう、努めてまいります。
- ムギツク(大阪府レッドリスト2014:絶滅危惧Ⅱ類)については、重要種に位置付け調査を行っておりますが、資料では記載が漏れておりました。また、魚類・底生生物の確認種数について、数字に誤りがありました。謹んでお詫び申し上げますとともに、次ページのとおり訂正いたします。
- コクチバス等の外来種については、環境部局を中心に府政だよりやSNS、体験型イベント等を通じて府民への特定外来生物への理解を深める取り組みを進めております。また、定期的実施する水辺環境調査においてその生息状況を注視してまいります。

(参考) 芥川かわまちづくり:

<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/machizukuri/map/kinki/861020.html>

4. 意見に対する回答

2. 河川環境に関するもの

	修正前	修正後
ページ	令和6年度第2回大阪府河川整備審議会 【資料3-4 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について】 15ページ	令和6年度第2回大阪府河川整備審議会 【資料3-4 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について】 15ページ
修正箇所	<p><確認種数> 魚類:42種、底生動物170種</p> <p><重要種> ヌマムツ、タモロコ、オオシマドジョウ、ミナミメダカ、シマヒレヨシノボリ</p> <div data-bbox="241 739 1052 1349"> <h3>7. 特記事項</h3> <p>自然環境への影響とその対策</p> <p>多様な生物の生息について</p> <ul style="list-style-type: none"> 魚類は42種、底生動物は170種の生息が確認されている。魚類は純淡水魚が主体である。 重要種として、魚類ではタモロコ、オオシマドジョウ、ミナミメダカ、底生動物ではヒラマキスズマイマイ、アオサナエなどが確認されている。 <p>多様な生物の生息・生育環境を保全するための対策(水質改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> 流域中川の環境部局による行政指導や、下水道施設の整備等により水質は改善されてきている。また、地域住民、学校、NPO等と連携し、生活排水による河川への負荷軽減に向けた環境教育・学習の推進及び啓発活動を進めることにより水質の向上を図っている。 水質汚濁に関わる環境基準は、芥川(豊打橋、檜尾川(豊手社神社)ではAA型、芥川(塚橋)ではAA型に指定されており、BOD75K(令和4年度調査)が環境基準を達成している。   <p>2023年魚類調査結果</p> <p>※水質:環境省水質調査報告書(2023年度)第4編(2024年14日記載)より転載</p> </div>	<p><確認種数> 魚類:19種、底生動物156種</p> <p><重要種> ハス、ムギツク、ヌマムツ、タモロコ、オオシマドジョウ、アユ、ミナミメダカ、シマヒレヨシノボリ</p> <div data-bbox="1091 739 1903 1349"> <h3>7. 特記事項</h3> <p>自然環境への影響とその対策</p> <p>多様な生物の生息について</p> <ul style="list-style-type: none"> 魚類は19種、底生動物は156種の生息が確認されている。魚類は純淡水魚が主体である。 重要種として、魚類ではタモロコ、オオシマドジョウ、ミナミメダカ、底生動物ではヒラマキスズマイマイ、アオサナエなどが確認されている。 <p>多様な生物の生息・生育環境を保全するための対策(水質改善)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政指導や下水道施設等による水質改善とともに、地域住民、学校、NPO等と連携し、生活排水による河川への負荷軽減に向けた環境教育・学習の推進及び啓発活動を進めることにより水質改善に努めている。 水質汚濁に関わる環境基準は、芥川(豊打橋、檜尾川(豊手社神社)ではAA型、芥川(塚橋)ではAA型に指定されており、BOD75K(令和4年度調査)が環境基準を達成している。   <p>2023年魚類調査結果</p> <p>※水質:環境省水質調査報告書(2023年度)第4編(2024年14日記載)より転載</p> </div>

4. 意見に対する回答

3. その他 檜尾川の維持管理について

いただいたご意見 (1件)	檜尾川	④現地状況を踏まえ浸水リスクを見直された結果、河川整備計画における治水目標（1/100確率降雨）で氾濫が発生しないことが確認されたため、当面事業を休止する方針ですが、河川内の堆積土砂や樹木の繁茂が洪水の流下能力に支障を及ぼすことが懸念されますので、河川を適切に維持管理し、地域の安全確保を図られますよう、お願いいたします。
いただいたご意見に対する回答（案）	<p>意見④</p> <ul style="list-style-type: none">➤ 大阪府では、堆積土砂の撤去については、5年ごとに河川断面の測量調査を行い、確認した土砂の堆積状況と河川沿いの市街化の状況や氾濫時の影響などを考慮し、優先度を定めて対策を行っており、檜尾川につきましては、令和3年度の調査結果に基づき、必要に応じて堆積土砂を撤去するなど対応しています。➤ 河川内の樹木については、流水の阻害や河川施設への影響を考慮し、伐採を行っているほか、府民の生活環境に支障となるような箇所においては、現地の状況を確認し、順次対応することとしています。➤ 大阪府では、LINEを活用して、府が管理する河川等に損傷などの不具合があった場合にその情報提供を府民から受け付ける大阪府道路・河川・公園通報システム、「まいど通報システム」を導入しており、いただいた通報については、速やかに現地を確認し、補修するなど、対応しています。お気づきの箇所がございましたら、本システムでも情報を受け付けておりますので、お知らせください。 <p>(参考) まいど通報システム：https://www.pref.osaka.lg.jp/o130020/jigyokanri/dorotuhu/index.html</p>	

4. 意見に対する回答

3. その他 檜尾川の維持管理について

意見④（参考）

▶ まいど通報システム

「LINE」を活用して、大阪府が管理する河川等の損傷などの不具合に関する情報提供を、府民の皆さまから受け付けるシステムです。友だち追加をしてご利用ください。

河川管理施設の通報ステップ

ステップ1: エリアの選択

ステップ2: 市町村の選択

ステップ3: 不具合内容の選択

ステップ4: 状況写真と位置情報の送信

LINE 友だち追加



タップして通報を開始する
(利用規約に同意したうえでご利用ください)



いただいたご意見に対する回答（案）

5. 対応方針（案）

対応方針（案）

事業の必要性等

- 淀川右岸ブロックでは、河川整備計画規模相当の降雨（芥川：時間雨量80ミリ程度、東檜尾川：時間雨量65ミリ程度）が発生した場合に床上浸水のリスクがあり、人命や資産に甚大な被害が生じるおそれがあることから、河川整備が必要不可欠である。また、気候変動の影響により降水量の増大などが予測されている。これらを踏まえると、継続して河川整備を進める必要がある。
- 現時点で再度、芥川、東檜尾川の費用対効果を算出したところ、B/Cは芥川が25.7、東檜尾川が1.1であり、河川整備の経済的便益性も確認できる。

事業の進捗の見込み

- 淀川水系淀川右岸ブロック河川整備計画（H30.7）及び「大阪府都市整備中期計画（案）（R3.3改訂）」に位置付けて事業を進めており、令和5年度末で、事業の進捗状況は芥川で4%※、東檜尾川で63%※である。
※事業費ベースでの進捗率
- これまでも河川改修を推進し、治水安全度の向上に努めており、芥川は令和30年度、東檜尾川は令和12年度の完成を予定している。

コスト縮減や代替案立案等の可能性

- スtockヤードを活用して現場発生土の他工事への流用を図る。
- 改修工事にあわせて河川への恒久坂路を設置することにより、コスト縮減及び施工効率の向上を図る。



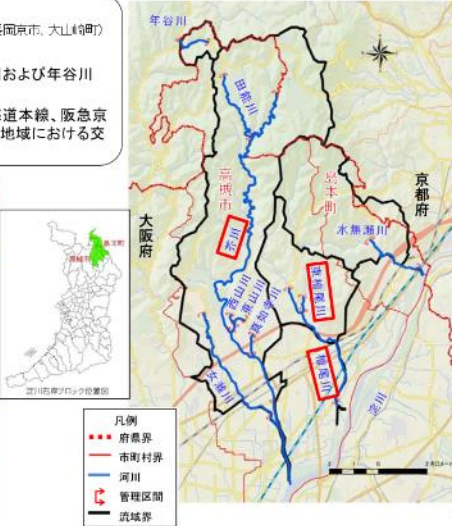
事業を継続

5. 対応方針（案）

対応方針（案）

- 檜尾川については、前回評価時以降、現地状況を踏まえ浸水リスクを見直した結果、河川整備計画において当面の治水目標としていた時間雨量80ミリ程度（1/100確率降雨）でも氾濫が発生しないことが確認された。
- 上記理由により、「大阪府都市整備中期計画（案）（R3.3 改訂）」において事業予定箇所に位置付けておらず、現在は事業を実施していない。
- 当面は事業を休止する。

・令和6年度第3回大阪府河川整備審議会【資料2-4 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

	修正前	修正後																																												
ページ	1ページ	1ページ																																												
修正箇所	<div data-bbox="260 514 1052 549">1. 事業概要</div> <div data-bbox="260 556 1052 585">流域の概要</div> <ul data-bbox="270 592 705 749" style="list-style-type: none"> ●流域面積：81.75 km² ●流域市：3市2町(高槻市、島本町、京都府京都市、長岡京市、大山崎町) ●指定区間延長：44.0 km ●淀川右岸ブロックは、芥川、檜尾川、水無瀬川および年谷川流域で構成されている。 ●流域には名神高速道路や国道171号、JR東海道本線、阪急京都線などの重要な道路や鉄道が位置し、周辺地域における交通の要所となっている。 <table border="1" data-bbox="260 756 589 1113"> <thead> <tr> <th>河川名</th> <th>指定区間延長 (km)</th> <th>流域面積 (km²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芥川流域</td> <td>31.6</td> <td>50.14</td> </tr> <tr> <td>芥川</td> <td>19.3</td> <td>38.28</td> </tr> <tr> <td>女瀬川</td> <td>6.0</td> <td>4.44</td> </tr> <tr> <td>真如寺川</td> <td>1.0</td> <td>2.08</td> </tr> <tr> <td>西山川流域</td> <td>1.6</td> <td>2.16</td> </tr> <tr> <td>西山川</td> <td>0.9</td> <td>1.02</td> </tr> <tr> <td>兼山川</td> <td>0.7</td> <td>1.14</td> </tr> <tr> <td>田部川</td> <td>3.7</td> <td>5.20</td> </tr> <tr> <td>檜尾川流域</td> <td>7.0</td> <td>11.56</td> </tr> <tr> <td>檜尾川</td> <td>6.2</td> <td>7.75</td> </tr> <tr> <td>東檜尾川</td> <td>0.8</td> <td>3.80</td> </tr> <tr> <td>水無瀬川</td> <td>4.0</td> <td>17.45</td> </tr> <tr> <td>年谷川</td> <td>1.4</td> <td>2.50</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44.0</td> <td>81.75</td> </tr> </tbody> </table> 	河川名	指定区間延長 (km)	流域面積 (km ²)	芥川流域	31.6	50.14	芥川	19.3	38.28	女瀬川	6.0	4.44	真如寺川	1.0	2.08	西山川流域	1.6	2.16	西山川	0.9	1.02	兼山川	0.7	1.14	田部川	3.7	5.20	檜尾川流域	7.0	11.56	檜尾川	6.2	7.75	東檜尾川	0.8	3.80	水無瀬川	4.0	17.45	年谷川	1.4	2.50	合計	44.0	81.75
河川名	指定区間延長 (km)	流域面積 (km ²)																																												
芥川流域	31.6	50.14																																												
芥川	19.3	38.28																																												
女瀬川	6.0	4.44																																												
真如寺川	1.0	2.08																																												
西山川流域	1.6	2.16																																												
西山川	0.9	1.02																																												
兼山川	0.7	1.14																																												
田部川	3.7	5.20																																												
檜尾川流域	7.0	11.56																																												
檜尾川	6.2	7.75																																												
東檜尾川	0.8	3.80																																												
水無瀬川	4.0	17.45																																												
年谷川	1.4	2.50																																												
合計	44.0	81.75																																												

令和6年度第3回大阪府河川整備審議会【資料2-4】の修正について

・令和6年度第3回大阪府河川整備審議会【資料2-4 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

ページ	修正前 9ページ	修正後 9ページ																
修正箇所	<p>ご意見(2件)</p> <p>芥川</p> <p>①未改修区間の河川整備の必要性は明らかですが、特にJR橋梁部については、余裕高が不足するなどの河川構造上の課題や、増水時に芥川河川防災ステーションへのアクセス道が冠水する課題も依然抱えています。洪水被害から人命を守り、災害時に河川防災ステーションの機能が十分発揮できるよう、令和30年度の完成に向け、早期着手をお願いいたします。</p> <p>②JR横断箇所付近はバラベットの嵩上げ、堤防強化が行われ治水安全度が向上したと思えます。しかし、河床切り下げなどの抜本的な整備が課題として残されたままなので、よろしく対応をお願いします。</p> <p>ご意見(2件)</p> <p>いただいたご意見に対する回答(案)</p> <p>意見①、②</p> <p>芥川は、時間雨量80ミリ程度の降雨(100年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川整備を実施しています。</p> <p>JR橋梁部の抜本的対策としては、JR橋梁の改築が必要となることから、現在、改築方法等について鉄道事業者など関係機関と協議・調整を進めています。また、河川防災ステーションのアクセス道となる芥川右岸河川管理用道路(市道)のJR橋梁下をくぐる箇所については、JR橋梁の改築にあわせて改良を検討します。</p> <p>鉄道橋架替には時間を要するため、洪水時にJR橋梁によるせき上げで水位上昇の影響を受ける区間において、堤防天端までのブロック張などの堤防補強工事も進めています。</p> <p>引越後、令和30年度の完成に向け、事業の進捗に努めます。</p> <p>また、整備途上に現況河川の流下能力を上回る降雨や、完成後であっても計画を超える規模の降雨により浸水被害が発生する可能性があることから、住民の方々が自ら適切な避難行動を行えるようソフト対策を進めています。</p> <p>ソフト対策としては、現況及び河川整備後の氾濫や浸水の可能性を示した「大阪府洪水リスク表示図」の公表や洪水ハザードマップなどの告知、警戒への取組み、河川水位等の河川情報の提供を行っています。また、避難情報・気象情報・防災マップ等の防災情報を確認できる「大阪防災アプリ」では、市町村が発令中の避難情報や避難所の開設状況などもご確認いただけます。府民のみならずには、これらの情報を活用し、自らの命を守るための迅速かつ安全な避難行動をとっていただくようお願いいたします。</p> <p>(参考) 大阪府洪水リスク表示図: https://www.sirf.pref.osaka.jp/ ハザードマップポータルサイト: https://dsportal.go.jp/gj/ 大阪府河川防災情報: https://www.osaka-kaosen.portal.net/subtop/public/gj/gc.html 大阪防災アプリ: https://www.pref.osaka.lg.jp/ai/30090/hohobosai/odc-smf/index.html</p>	<p>ご意見(2件)</p> <p>芥川</p> <p>①未改修区間の河川整備の必要性は明らかですが、特にJR橋梁部については、余裕高が不足するなどの河川構造上の課題や、増水時に芥川河川防災ステーションへのアクセス道が冠水する課題も依然抱えています。洪水被害から人命を守り、災害時に河川防災ステーションの機能が十分発揮できるよう、令和30年度の完成に向け、早期着手をお願いいたします。</p> <p>②JR横断箇所付近はバラベットの嵩上げ、堤防強化が行われ治水安全度が向上したと思えます。しかし、河床切り下げなどの抜本的な整備が課題として残されたままなので、よろしく対応をお願いします。</p> <p>ご意見(2件)</p> <p>いただいたご意見に対する回答(案)</p> <p>意見①、②</p> <p>芥川では、時間雨量80ミリ程度の降雨(100年に1回程度発生するおそれのある降雨)による床上浸水を防ぐことを当面の治水目標として河川整備を実施しています。</p> <p>JR橋梁部の抜本的対策としては、JR橋梁の改築が必要となることから、現在、改築方法等について鉄道事業者など関係機関と協議・調整を進めています。また、河川防災ステーションのアクセス道となる芥川右岸河川管理用道路(市道)のJR橋梁下をくぐる箇所については、JR橋梁の改築にあわせて改良を検討します。</p> <p>鉄道橋架替には時間を要するため、洪水時にJR橋梁によるせき上げで水位上昇の影響を受ける区間において、堤防天端までのブロック張などの堤防補強工事も進めています。令和7年度に完了予定です。</p> <p>引越後、令和30年度の完成に向け、事業の進捗に努めます。</p> <p>また、整備途上に現況河川の流下能力を上回る降雨や、事業完了後であっても計画を超える規模の降雨により浸水被害が発生する可能性があることから、住民の方々が自ら適切な避難行動を行えるようソフト対策を進めています。</p> <p>ソフト対策としては、現況及び河川整備後の氾濫や浸水の可能性を示した「大阪府洪水リスク表示図」の公表や洪水ハザードマップなどの告知、警戒への取組み、河川水位等の河川情報の提供を行っています。また、避難情報・気象情報・防災マップ等の防災情報を確認できる「大阪防災アプリ」では、市町村が発令中の避難情報や避難所の開設状況などもご確認いただけます。府民のみならずには、これらの情報を活用し、自らの命を守るための迅速かつ安全な避難行動をとっていただくようお願いいたします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">日頃から知ってほしい情報</th> <th colspan="2">災害時に見てほしい情報</th> </tr> <tr> <th>サイト・アプリ名</th> <th>確認できる情報</th> <th>サイト・アプリ名</th> <th>確認できる情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・大阪府洪水リスク表示図 https://www.sirf.pref.osaka.jp/</td> <td>大阪府管理河川における様々な降雨により想定される氾濫や浸水のリスク</td> <td>・大阪府河川防災情報 https://www.osaka-kaosen.portal.net/subtop/public/gj/gc.html</td> <td>大阪府域全体の雨量、水位、河川水位等のリアルタイム情報</td> </tr> <tr> <td>・ハザードマップポータルサイト https://dsportal.go.jp/gj/</td> <td>全国ハザードマップ</td> <td>・大阪防災アプリ https://www.pref.osaka.lg.jp/ai/30090/hohobosai/odc-smf/index.html</td> <td>気象情報、市町村が発令中の避難情報や避難所の開設状況、河川水位等の防災マップ等</td> </tr> </tbody> </table>	日頃から知ってほしい情報		災害時に見てほしい情報		サイト・アプリ名	確認できる情報	サイト・アプリ名	確認できる情報	・大阪府洪水リスク表示図 https://www.sirf.pref.osaka.jp/	大阪府管理河川における様々な降雨により想定される氾濫や浸水のリスク	・大阪府河川防災情報 https://www.osaka-kaosen.portal.net/subtop/public/gj/gc.html	大阪府域全体の雨量、水位、河川水位等のリアルタイム情報	・ハザードマップポータルサイト https://dsportal.go.jp/gj/	全国ハザードマップ	・大阪防災アプリ https://www.pref.osaka.lg.jp/ai/30090/hohobosai/odc-smf/index.html	気象情報、市町村が発令中の避難情報や避難所の開設状況、河川水位等の防災マップ等
日頃から知ってほしい情報		災害時に見てほしい情報																
サイト・アプリ名	確認できる情報	サイト・アプリ名	確認できる情報															
・大阪府洪水リスク表示図 https://www.sirf.pref.osaka.jp/	大阪府管理河川における様々な降雨により想定される氾濫や浸水のリスク	・大阪府河川防災情報 https://www.osaka-kaosen.portal.net/subtop/public/gj/gc.html	大阪府域全体の雨量、水位、河川水位等のリアルタイム情報															
・ハザードマップポータルサイト https://dsportal.go.jp/gj/	全国ハザードマップ	・大阪防災アプリ https://www.pref.osaka.lg.jp/ai/30090/hohobosai/odc-smf/index.html	気象情報、市町村が発令中の避難情報や避難所の開設状況、河川水位等の防災マップ等															
修正箇所	<p>➢ 鉄道橋架替には時間を要するため、洪水時にJR橋梁によるせき上げで水位上昇の影響を受ける区間において、堤防天端までのブロック張などの堤防補強工事も進めています。</p> <p>➢ また、整備途上に現況河川の流下能力を上回る降雨や、完成後であっても計画を超える規模の降雨により浸水被害が発生する可能性があることから、住民の方々が自ら適切な避難行動を行えるようソフト対策も進めています。</p>	<p>➢ 鉄道橋架替には時間を要するため、洪水時にJR橋梁によるせき上げで水位上昇の影響を受ける区間において、堤防天端までのブロック張などの堤防補強工事も進めており、令和7年度に完了予定です。</p> <p>➢ また、整備途上に現況河川の流下能力を上回る降雨や、事業完了後であっても計画を超える規模の降雨により浸水被害が発生する可能性があることから、住民の方々が自ら適切な避難行動を行えるようソフト対策も進めています。</p>																

令和6年度第3回大阪府河川整備審議会【資料2-4】の修正について

・令和6年度第3回大阪府河川整備審議会【資料2-4 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

	修正前	修正後
ページ	19ページ	19ページ
修正箇所	<p>意見④</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 大阪府では、堆積土砂の撤去については、5年ごとに河川断面の測量調査を行い、確認した土砂の堆積状況と河川沿いの市街化の状況や氾濫時の影響などを考慮し、優先度を定めて対策を行っており、檜尾川につきましては、令和3年度の調査結果に基づき、必要に応じて堆積土砂を撤去するなど対応しています。 ➤ 河川内の樹木については、流水の阻害や河川施設への影響を考慮し、伐採を行っているほか、府民の生活環境に支障となるような箇所においては、現地の状況を確認し、順次対応しています。 ➤ 大阪府では、LINEを活用して、府が管理する河川等に損傷などの不具合があった場合にその情報提供を府民から受け付ける大阪府道路・河川・公園通報システム、「まいど通報システム」を導入しており、いただいた通報については、速やかに現地を確認し、補修するなど、対応しています。お気づきの箇所がございましたら、本システムでも情報を受け付けておりますので、ご利用ください。 	<p>意見④</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 大阪府では、堆積土砂の撤去については、5年ごとに河川断面の測量調査を行い、確認した土砂の堆積状況と河川沿いの市街化の状況や氾濫時の影響などを考慮し、優先度を定めて対策を行っており、檜尾川につきましては、令和3年度の調査結果に基づき、必要に応じて堆積土砂を撤去するなど対応しています。 ➤ 河川内の樹木については、流水の阻害や河川施設への影響を考慮し、伐採を行っているほか、府民の生活環境に支障となるような箇所においては、現地の状況を確認し、順次対応することとしています。 ➤ 大阪府では、LINEを活用して、府が管理する河川等に損傷などの不具合があった場合にその情報提供を府民から受け付ける大阪府道路・河川・公園通報システム、「まいど通報システム」を導入しており、いただいた通報については、速やかに現地を確認し、補修するなど、対応しています。お気づきの箇所がございましたら、本システムでも情報を受け付けておりますので、お知らせください。

令和6年度第3回大阪府河川整備審議会【資料2-4】の修正について

・令和6年度第3回大阪府河川整備審議会【資料2-4 淀川水系淀川右岸ブロック芥川、檜尾川、東檜尾川の河川整備の事業評価について】におきまして、委員の意見を受けて、以下のとおり修正を行いました。

	修正前	修正後
ページ	21ページ	21ページ
修正箇所	<p>事業の進捗の見込み</p> <p>➢ 淀川水系淀川右岸ブロック河川整備計画(H30.7)及び「大阪府都市整備中期計画(案)(R3.3改訂)」に位置付けて事業を進めており、令和5年度末で、事業の進捗状況は芥川で4%、東檜尾川で63%である。</p>	<p>事業の進捗の見込み</p> <p>➢ 淀川水系淀川右岸ブロック河川整備計画(H30.7)及び「大阪府都市整備中期計画(案)(R3.3改訂)」に位置付けて事業を進めており、令和5年度末で、事業の進捗状況は芥川で4%※、東檜尾川で63%※である。 ※事業費ベースでの進捗率</p>